

# 星屑

2013年6月号

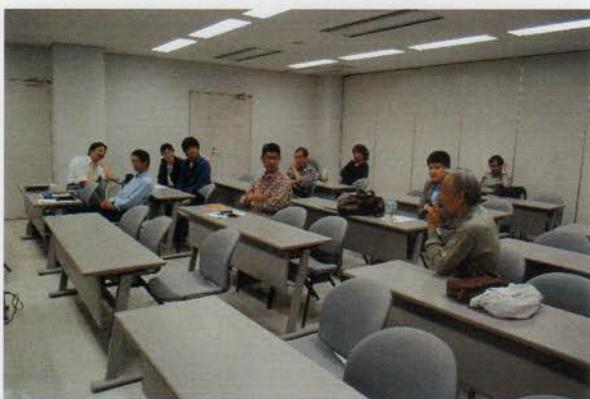
No. 459



熊本県民天文台

5/12(日) 火の君文化センター 学習室で  
**熊本県民天文台総会 12名が出席**

今年も、熊大天文部の部長さんが総合司会を務めて下さいました  
在籍正会員数は、34名+1団体（計35）、委任状（16）とで総会が成立  
議事終了後、ISON彗星の解説や「馬頭星雲」の画像解析法の紹介がありました  
各自が近況を報告して、情報交換・交流会 → 「あらき」で昼食会  
神戸から駆けつけてくれた熱心な会員さんも！



### 30周年の節目を越えて

昨年度は、県民天文台の開設30周年、38回も団体向けイベントを開催するなど大忙しで、利用者数が5,670名に達しました。また、今年(2013年)の2月に「古墳公園内に移転してから20年」が経過しました。

来台されるお客様の中に、「子どもの頃に初代の天文台に来たことがある」という方が増えていて、その人たちが自分の子どもを連れて天文台にやって来るということも度々です。「うーん、本当に一世代が経過したのね！」と感動することが多くなりました。

(単に私が年を取ったというだけでしょうか????)

### アイピースに投資！

昨年度は、9万円近いお金をかけてアイピース類を新しいものに更新。い

るい的な天体を実際に自分の目で見てもらうことに最大の力点を置いて運営しました。ですから、来台者が増えたことを確認し、大いに天体観察を楽しんで下さったことだろうと各夜の一般公開の様子を想像するのは、なかなか楽しいことです。

### 会員数は減少

今年も「総会資料」を作るためにいろいろなデータを分析しているあいだに、いくつかのこと気につけました。そのなかでも一番重要なことは「正会員数が減少した」ことです。それで、毎年度の会費収入の予算額に対して、実際の会費収入が大幅に少ない「収支決算」が、ここ数年続いているのです。新しい会員さんが全くいないわけではないのですが、高齢化などで減少していくのを埋めきれない状態が続いているわけです。

新入会員を獲得して「減少分」を補おうと考え、「予算額」をそのままに据え置いてきたのですが、さすがに「もう少し現実に立脚してはどうか」と、声を上げることにしました。

それで、平成25年度の予算案では、「会費収入」の金額をわずかですが減額しています。

一般公開を続けて行くためにも、新しい会員さんや運営委員を獲得し続けなくてはなりません。天文台の一般公開等へのリピーターさんは増えているのですから、「敷居が高い」と思われないよう、いろんな努力を積み重ねる必要がありますね。

### 寄付金額は増加

一方で、主に募金箱からの収入である「寄付金」の額は大幅に増えていました。昨年度の実績は、215,673円に達しました。これは、30周年記念講演会などで募金を呼びかけたことを始めとして、ことある毎に声を出し続けたのが功を奏したようです。一般公開の時も、観測室の受付付近に「寄付金募集中!」の張り紙をし、「500円以上の募金をして下さった方には、天体写真を1枚プレゼント」と、積極的にアピールし続けた成果です。このような努力と30周年記念行事等との相乗効果で昨年度は寄付金が増えました。

お陰で、「アイピース等への投資」をしたにも関わらず「単年度収支が黒字」という収支決算になっています。

総会では、監査役の元島さんがこの点を指摘され、「他の経費はギリギリに辛抱しているんですね」と、その感想を述べられていたのが印象的でした。

### 熊大の宮下さんが総合司会

総会では、例年、熊大天文部の部長さんが総合司会をして下さいます。その慣例を踏襲して、今年は宮下恭光（ミヤシタ ヨシミツ）さんが総合司会として総会の進行に当たられました。

そして、前年度の部長＝西村拓さんに代わって、理事にも就任して下さいました。

熊大天文部の最近の悩みは、「車を持っている人が少ない」ことだそうです。活動の意欲はあるんだけれど、まとまって動くときの足の確保が問題。そう聞いて、「天文台に来たいときは言ってね、車1台なら出せるから」と声をかける運営委員さんもいました。県民天文台と熊大天文部、お互いに連携して活動の活性化を図れると良いですね。



### 小林寿郎副台長がISON彗星の話題を

プロジェクトを使い、発見時から最近までの観測データに基づいて、11月から12月にかけての地球最接近時の光度予想を披露。「最近は光度の上昇が停まっており、このままなら当初予報通りには明るくならないのではないか?」と、

やや心配な内容でした。

発見後しばらくは明るい状態が続いていたことから、「大彗星になるかも!」という期待が盛り上がっているのですが、「当初このような見え方だった彗星で、近日点通過頃にも期待通りに明るくなつた彗星はない」のだそうです。しかし、ISON彗星と地球の軌道との関係はとても良くて、近日点通過前後の観測条件が良いですから、これから年末にかけて油断せずにISON彗星を迎えるといふのです。

寿郎氏の発表に続いて、艶島が「デジカメで撮影した画像から、馬頭星雲までの距離を求める」PAOFITS教材作りの話題を紹介。それから、参加者一人一人の自己紹介と近況報告が行われ、あちこちから質問の声が飛び交うなど、賑やかで楽しいひとときが続きました。

### 「あらき」で、昼食会

総会終了後、アラキ酒店内のレストラン「あらき」に移動、パスタやカレーなど、それぞれが好みのメニューを選んで昼食会。食事をしながらしばし談笑を楽しみました。

余りにも話が弾んでいるからか、お店のスタッフが「お飲み物やデザートは如何ですか?」と何度も声をかけに来ましたが、皆さんそんな言葉に耳を貸す気配もなくおしゃべりに熱中していました。

こんなふうにしてしばらく「談笑タイム」が続き、午後2時頃、お開きになりました。

5/12(日) 夜は一般公開

## 細い月と木星、すぐそばに恒星も

「地球照」が綺麗でした。写真を撮り、NHKくまもとのクマロクに送ったら

翌日（5/13、月）、19時前に番組内で紹介されました

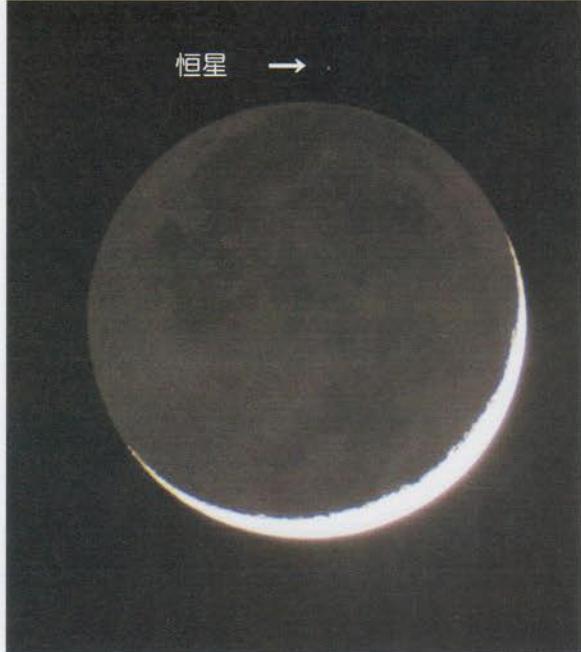


### 3戦3勝(?)

午後6時台のローカル番組＝「クマロク」宛に画像を送ったのはこれが3回目、採用されたのも3回目です。通算成績は3戦3勝と好成績です。そのうちの1回は、「星」ではなくてご近所で撮影した「ホタル」の画像だったけど、どうやら「星空」の話題は提供者が少ないらしく、番組で採用される確率が高そうです。

皆さんも、「これは!」と思う画像が撮れたら、NHK熊本放送局のWebサイトから、画像添付で「お便り」を出してみては如何でしょうか?

紹介された画像を見て、来台者が増えるかも知れませんよ。



### 地球照を撮ろうとしたら

月のすぐ上にポツンと1つ星が光っていました。一眼デジカメの液晶画面ですぐに分かる明るさです。最初は液晶の傷かノイズだと思ったけれど、何枚撮影しても毎回ほとんど同じ位置に写るし、少しづつ月に近づいていると分かりました。

「あれま、掩蔽が起こる直前だったのですね!」それで、パチリ・パチリ、恒星が月に隠されるまで撮影し続けました。後で調べたら、GSC1290.658という番号のついた 6.14等星だったと分かりました。

「掩蔽」のこともNHKへの「お便り」には書いてあいたのだけど、マイナー

だからか、時間足らずだからか、残念ながら番組では紹介されずじまいでした。

### ★★★ これからのスケジュール ★★★

#### 7/27(土) くまもと彩発見 「ロマン講座(天体編)」

☆☆☆ 10:30~ くまもと森都心プラザで開催 ☆☆☆

#### 8/ 2(金) 旭が丘公民館 「夏の星空観察会」

☆☆☆ 19:30~ 南区城南町旭が丘団地で開催 ☆☆☆

#### 8/ 3(土) くまもと彩発見 「ロマン講座(天体編)」

☆☆☆ 10:30~ くまもと森都心プラザで開催 ☆☆☆

#### 8/10(土) フィールドミュージアム 「夏の星空観察」

☆☆☆ 19:30~ 県民天文台で開催 ☆☆☆

#### 8/18(日) くまもと彩発見 「ロマン講座(天体編)」

☆☆☆ 10:30~ 県民天文台で開催 ☆☆☆

#### 8/30(金) 城南公民館講座 「夏の星空観察会」

☆☆☆ 19:30~ 県民天文台で開催 ☆☆☆

# ☆☆☆ ちょっと一眼

## Poem & Illustration

寒の戻りが厳しかった4月と打って変わって、一気に初夏となった5月。今年は何もかも前倒しで、桜が散るのも、桜桃が熟すのも、オオルリシジミが飛ぶのも、薔薇が咲くのも、早いこと早いこと。ちょうど忙しい時期と重なってしまって、まともに見ることができなくって残念。

とは言っても、空はいつも通り。相変わらず黄砂やらPM2.5やらで低空はどんよりしていますが、季節はきっちり回ってきます。西の空には、金星が顔を出し、低くなってきた木星と近づいてきますし、東の土星はかなり高くなっています。日没時に、いつまでも西の空に頑張っている冬の一等星群は、そろそろ見納め。ぎょしゃやふたごはまだまだ頑張っていますが、オリオンは、もう姿が見えなくなりました。

で、入れ替わりにさそりが現れます。今年の梅雨はやっぱり前倒しで早いのかな。雨も必要ですが、やっぱりときどきは星空が見えるといいですよね。



## 22時のバランス

ことしの 乙女は  
青白い麦の穂の下に 土色の分銅をぶら下げている

いいえ  
天秤の上で バランスをとっているだけですよ  
いろいろと  
気遣うことが多いので  
バランスが必要なのです

乙女は  
うっすらと笑みを浮かべたが  
ぎゅっと握りしめた麦の穂が  
かすかに震えている  
足元の淀んだ有象無象から  
やっと逃れられそうなのだけれど  
安心できない何かが あるのだ

低空の淀みから 頭をもたげた さそりは  
分銅が気になるのか  
しきりに手を伸ばそうとする  
体をくねらせて くねらせて

どうやら  
餌と間違えている らしい



By Dio

# 2013年4月の県民天文台 ～運営日誌より～

開台率 8日／12日=66.7%  
一般来台者数 61名

総開台日数 8日  
会員来台数 21名

日付	天気	担当運営	来台数	記事
5日 (金)	曇り	西嶋 艶島	17人	城南公民館講座「春の星空観測」19:30から 薄雲越しに木星、シリウス、電子紙芝居  全然だめかと思ったけれど、どうにか木星が見 えてほっとしました。
7日 (日)	晴れ	艶島	0人	夜はよく晴れたけれど、お客さんなし。昨日天 気が悪かったからか、または、春休みが終わる からか？21時で帰ります。
13日 (土)	晴れ	中島 西嶋 高群  艶島 西嶋 中島 小林J 小林M 高群	19人	月、木星、土星、M3、M42 天気が良くどんどんお客様が入ってきて、値 途切れることなく観望、撮影と続きました。ほ とんどが城南外からの来台でした。  Talk About 総会の打ち合わせ 星屑発送作業 アイソン彗星の見え方について
19日 (金)	晴れ	小林J 西嶋  艶島	0人 1人	木星、月など手持ちで（撮影を）楽しむ。 リソグラフ（印刷機）の修理
21日 (日)	晴れ	艶島	6人	カストル、月、木星、土星、エスキモー星雲  寒かったけど土星がよく見えました。月面写真 撮影にチャレンジしてもらったら大喜びでした よ！最後の一組、月のない夜にまた来るとのこ と。系外銀河を見せてあげてください。
26日 (金)	快晴	小林J 高田  西嶋	4人	木星、シリウス、M35、スピカ、月、土星  とても熱心な男性と親子連れ（お母さんと子ど も2人）またリピーターさんになっていただけ そうです。ただ、晴れていてもシーイングが悪 く土星も月もユラユラユラ。途中マイナス投球 の非常に明るい人工衛星が飛んでいました。
27日 (土)	晴れ	中島 高群  高群	11人	木星、シリウス、土星、M104など  熱心な家族が多くなかなか賑わって楽しい運営 になりました。 熊大2回生来台。しかも自転車で！！  土星撮影

日付	天気	担当運営	来台数	記事
28日 (日)	晴れ	中島 西嶋 白鳥 西嶋	3人	木星、土星、M104、M3、M44 熱心なファミリーが一家族。思いの外土星がきれいでした。 土星の手持ちコリメート撮影

## 連休だ!清和に出撃!

ひげ

今年の連休は意外と晴天が続き、星を見るには絶好の環境でした。しかし、前半は月が大きく連休の終盤が狙い目でした。そうはいってもいろいろと用事が立て込み、なかなか空のきれいなところへと出撃するのも自由にならず、悶々とした日々を送っていました。そうこうするうちに黄砂まで降り始める始末で、なんだかモチベーションが下がりっぱなしでした。

それでも、きれいな天の川を見てみたくなり、5月4日（土）の運営が終わってからいったん家に帰り、帰省中の息子を乗せて清和高原天文台へと出発しました。この日は少しもやった感じの空で透明度は今ひとつでしたが、今までの経験では清和の山の上では少し増しになることが予想されました。11時頃家を出発して、12時頃に到着しました。きっとたくさんの星好きの人たちが写真を撮っているに違いないと、少し緊張して出かけたのですが、案に相違して誰もいませんでした。機材を下ろして撮影準備に入りましたが、以外とバンガローの灯りが強烈で、天文台の建物を光りよけにして設営しました。

今回は、カメラレンズで星野写真を撮ることだけに特化しての遠征でしたから、私はGP赤道儀、息子はポラリエとお気軽撮影です。最初はさそり座周辺から始めました。結構アンタレス周辺の暗黒体が写ってきます。しかし、いて座の下の方は遠くの水銀灯の明かりが邪魔になります。やはり少しもやっているのが問題でした。そこから天の川に沿ってはくちょう座までとり続けていきました。息子は息子でソニーのNEXで撮影していますが、ピント出しで苦戦をしていたようです。

そうこうするうちに、カシオペア座が登ってきていました。ご近所にパンスターズ彗星があるので狙ってみました。大股開きの姿で、結構明るく写ってきました。ふと東の空を見ると、月が昇り始めています。こうしてこの夜の撮影は終了しました。久しぶりに満天の星空を実感できた一夜でした。やっぱり、きれいな空の下で見る星空は格別です。またいきたいものです。



パンスターズ彗星  
2013年5月5日

## B 5 のたわごと

全国的に暖かくなつたかと思えば寒くなつたりと、寒暖の差が激しいこの頃、如何お過ごしでしょうか。こんなに気温が変わると、着る服も大変です。日中は暑いくらいでも、夜は冷えますので天文台にお越しの際は、一枚余計にお持ち下さいね。北海道はまだ雪の便りですが、天文現象はもう夏至の話。本当に日本って南北に細長いですねえ。

## ☆ 6月の天文現象＆行事☆

- 1日（土） 下弦（03：58）
- 5日（水） 火星が地球から最遠（2.4665453天文单位 1.4等 視直径03.8")  
芒種（ぼうしゅ …芒(のぎ)のある穀類の種子を蒔く大切な時期）
- 8日（土） 海王星が留（02:48）  
トークアバウト（天文台にて 20:00～ 変更の場合もあります）  
草刈りと大掃除？
- 9日（日） 新月（00:56）
- 11日（火） 入梅
- 13日（木） 水星が東方最大離角（01:45 0.6等、視直径08.2")
- 17日（月） 上弦（02:24）
- 20日（木） 木星が合（01:16 -1.9等、視直径32.1")
- 21日（金） 夏至（げし … 北半球では最も昼が長く、暑気も厳しくなる）  
さそり座β星アクラブ（2.6等）の食（那覇 22:22 暗縁から潜入）
- 23日（日） 月の距離が最近（20:12 356991km 視直径32.1' 本年最近）  
満月（20:32） エクストリーム・スーパームーン
- 30日（日） 下弦（13:54）

特定非営利活動法人熊本県民天文台機関誌 「星屑」 2013年6月号 通巻459号

発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-4226

熊本県熊本市南区城南町塚原2016番地 熊本県民天文台

TEL 0964-28-6060

振替口座 01700-5-105697

NPO熊本県民天文台事務局

天文台ホームページ <http://www.kcao.jp/> メールアドレス astro@kcao.jp

メーリングリストの加入申し込み受付中 kcaohige2003@yahoo.co.jp 中島まで